

## SDGs 経営導入・産業活性化ネットワーク委員会

(みたか SDGs 経営ネットワーク)

令和6年度の取組について

市内事業者が将来に渡って持続的に成長・発展し続けることを目指すため、令和5年度から「SDGs 経営導入・産業活性化ネットワーク委員会（通称：みたか SDGs 経営ネットワーク）」を組織し取組を開始した。

2年目となる令和6年度のテーマは「SDGs 経営の導入を目指す」として、令和5年度に学んだ知識等を踏まえ、SDGs 経営の導入に向け、より一歩踏み出した取組を検討した。

### 1 勉強会

#### (1) セミナー『カードゲームで体感する中小企業のためのSDGs』

##### ア 日程

令和6年7月15日

##### イ 会場

三鷹市役所 公会堂さんさん館 1階 K-1会議室

##### ウ 参加者数

9人

##### エ 講師

日景 聡氏（中小企業診断士）

##### オ テーマ

- (1) なぜ、私たちの世界にSDGsが必要なのか
- (2) SDGsによってどんな可能性が生まれるのか



#### 【まとめ】

本セミナーの参加者9名の世界においてそれぞれの価値観（目標）を持った人が目標達成に向けて行動した時、経済面・環境面・社会面において世界の状況がどのように変化するかを可視化した。ゲーム前半では経済面が突出していたが、ゲーム後半では環境面・社会面も伸び、バランスの良い世界となった。

ゲームに参加した意識や選択、行動によってプロセスも結果も変化し、どのような意識、行動が今日の正解を創り出したのか、振り返りを通して探求することができた。

#### (2) セミナー

『みたかSDGs経営ネットワーク×杏林大学学生 カードゲーム「2030SDGs」』

##### ア 日程

令和6年10月5日

## イ 会場

三鷹市市民協働センター 第1会議室

## ウ 参加者数

33人（事業者14名・学生16名・その他3名）

## エ 講師

日景 聡氏（中小企業診断士）

## オ 内容

事業者等と学生がカードゲーム「2030SDGs」（ワークショップ）に協働で取り組むことで、経営者（従業員含む）と若者それぞれの立場から、お互いの考え方の違いなどを学んだ。



### 【まとめ】

学生と事業者とはそれぞれの視点が異なっており、目標達成に向けた考え方や対応が異なっていたという意見が多く、お互いに一定の学びや気づきが生まれるきっかけとなった。

初回（7月15日開催時）は自分の目標達成に注力していたが、2回目では他チームや社会全体の利益も考慮した活動ができたという意見があった。また、初回の経験によりゲームの全体像を把握していたため、2回目はより広い視野を持ち取り組むことができた。そのため、実社会でもSDGsの全体像を把握し広い視野を持つことにより、自身の活動に影響を与えることが推測される。

## 2 視察研修会

### (1) 日程

令和7年2月26日

### (2) 視察先

株式会社 文伸

所在地：東京都三鷹市上連雀一丁目12番地17号

### (3) 参加者数

13人



### 【まとめ】

同社は「グリーンプリンティング認定」、「GP マーク普及大賞受賞」、「FSC-CoC 認定」など環境負荷低減に積極的に取り組む三鷹市の印刷・出版会社。「SDGs への貢献」を、役員を含む全社員の共通目標として捉え、積極的な地域活動や社員教育を行うことで仕事へのやりがいや安全で風通しの良い職場環境づくりにつながっていることを学んだ。また、中小企業としての悩みや考えを意見交換でき、有意義な視察となった。